

令和2年第6回白鷹町議会定例会 第13日

追加変更議事日程

令和2年9月15日（火）午後3時開議

- 日程第 1 議第 63号 令和元年度白鷹町一般会計歳入歳出決算認定について
(決算特別委員長報告)
- 日程第 2 議第 64号 令和元年度白鷹町十王財産区特別会計歳入歳出決算認定について
(決算特別委員長報告)
- 日程第 3 議第 65号 令和元年度白鷹町下水道特別会計歳入歳出決算認定について
(決算特別委員長報告)
- 日程第 4 議第 66号 令和元年度白鷹町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
(決算特別委員長報告)
- 日程第 5 議第 67号 令和元年度白鷹町農業集落排水特別会計歳入歳出決算認定について
(決算特別委員長報告)
- 日程第 6 議第 68号 令和元年度白鷹町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
(決算特別委員長報告)
- 日程第 7 議第 69号 令和元年度白鷹町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
(決算特別委員長報告)
- 日程第 8 議第 70号 令和元年度白鷹町水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について
(決算特別委員長報告)
- 日程第 9 議第 71号 令和元年度白鷹町立病院事業会計決算認定について
(決算特別委員長報告)
- 日程第10 議第 72号 令和元年度白鷹町訪問看護ステーション事業会計決算認定について

(決算特別委員長報告)

- 日程第11 議第 82号 学習者用コンピュータの取得について
日程第12 議第 83号 白鷹町郷土資料館整備工事請負契約の締結について
日程第13 発議第 3号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について
日程第14 議員派遣の件
日程第15 委員会の閉会中の継続調査について

(議会運営委員会)

○出席議員(11名)

- | | | | | | |
|-----|------|----|-----|------|----|
| 1番 | 今野正明 | 議員 | 2番 | 金田悟 | 議員 |
| 4番 | 竹田雅彦 | 議員 | 5番 | 丸川雅春 | 議員 |
| 6番 | 笹原俊一 | 議員 | 7番 | 小口尚司 | 議員 |
| 8番 | 奥山勝吉 | 議員 | 9番 | 山田仁 | 議員 |
| 10番 | 菅原隆男 | 議員 | 11番 | 関千鶴子 | 議員 |
| 12番 | 遠藤幸一 | 議員 | | | |

○欠席議員(1名)

- 3番 横山和浩 議員

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

- | | |
|--------------------|------|
| 町長 | 佐藤誠七 |
| 副町長 | 横澤浩 |
| 教育長 | 沼澤政幸 |
| 総務課長 | 樋口浩 |
| 税務出納課長 | 高橋浩之 |
| 企画政策課長 | 菅間直浩 |
| 町民課長 | 衣袋則子 |
| 健康福祉課長 | 長岡聡 |
| 商工観光課長 | 齋藤重雄 |
| 農林課長併
農業委員会事務局長 | 大木健一 |
| 建設水道課長 | 鈴木克仁 |
| 病院事務局長 | 渡部町子 |

教 育 次 長 田 宮 修
監 査 委 員 竹 田 謙 一

○職務のために出席した者の職氏名

議 会 事 務 局 長 佐 藤 雅 志
補 佐 芳 賀 和 則
書 菅 原 美 樹

○開議の宣告

○議長（今野正明） ご参集、ご苦労さまです。

これより令和2年第6回白鷹町議会定例会13日目の会議を行います。

ただいまの出席議員は11名であります。

横山議員より欠席の通告があります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

○議事日程の説明

○議長（今野正明） 本日の会議は、お手元に配付の追加変更議事日程により進めます。

早速、議事に入ります。

○議第63号から議第72号までの報告、討論、採決

○議長（今野正明） 日程第1、議第63号 令和元年度白鷹町一般会計歳入歳出決算認定について（決算特別委員長報告）から日程第10、議第72号 令和元年度白鷹町訪問看護ステーション事業会計決算認定について（決算特別委員長報告）までの決算認定10件は、会議規則第36条の規定により一括議題といたします。

令和元年度各会計決算10件は、決算特別委員会に審査の付託をした案件でありますので、委員長より審査結果の報告を求めます。決算特別委員長、山田 仁君。

〔決算特別委員長 山田 仁 登壇〕

○決算特別委員長（山田 仁） 決算特別委員会審査結果をご報告いたします。

本決算特別委員会に付託の各会計決算は、審査の結果、下記のとおり決定したので、白鷹町議会会議規則第76条の規定により報告いたします。

記。議案番号、件名、審査結果の順に報告します。

議第63号、令和元年度白鷹町一般会計歳入歳出決算認定について、原案のとおり認定すべきもの。

議第64号、令和元年度白鷹町十王財産区特別会計歳入歳出決算認定について、原案のとおり認定すべきもの。

議第65号、令和元年度白鷹町下水道特別会計歳入歳出決算認定について、原案のとおり認定すべきもの。

議第66号、令和元年度白鷹町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について、原案のとおり認定すべきもの。

議第67号、令和元年度白鷹町農業集落排水特別会計歳入歳出決算認定について、原案のとおり認定すべきもの。

議第68号、令和元年度白鷹町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について、原案のとおり認定すべきもの。

議第69号、令和元年度白鷹町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について、原案のとおり認定すべきもの。

議第70号、令和元年度白鷹町水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について、原案のとおり可決及び認定すべきもの。

議第71号、令和元年度白鷹町立病院事業会計決算認定について、原案のとおり認定すべきもの。

議第72号、令和元年度白鷹町訪問看護ステーション事業会計決算認定について、原案のとおり認定すべきもの。

以上であります。

○議長（今野正明） 決算特別委員長の報告が終わりました。

これより、日程の順に討論及び採決を行います。

なお、この採決は起立によって行います。

議第63号 令和元年度白鷹町一般会計歳入歳出決算認定について、討論を行います。

まず、委員長報告に対し反対の方の発言を許します。

〔「なし」の声あり〕

○議長（今野正明） 次に、委員長報告に対し賛成の方の発言を許します。6番、笹原俊一君。

〔6番 笹原俊一 登壇〕

○6番（笹原俊一） 令和元年度の決算認定に当たり、賛成の立場で討論を行います。

令和元年度一般会計決算の総額は、歳入103億877万5,000円、歳出95億9,434万3,000円、実質収支6億9,379万2,000円となりました。歳入全体を見ると、町税等の自主財源比率が低く、地方交付税や地方債などの依存財源の割合が高く、脆弱な財政状況は続いています。

経常収支比率は88.9%で、昨年度より改善したものの、依然として財政の硬直化が続いています。今後も新型コロナウイルス感染症の影響による税収の減少や人口減少が予測される中、地方交付税や国・県支出金、地方債等の有利な財源を確保し、将来を見据えながら厳しい財政を支えていく必要があります。

施策別に見てみると、高齢者福祉の分野では、旧西中学校跡地に特別養護老人ホーム白光園が整備され、増加する高齢者施設入所希望に応える環境が整いました。今後は、介護予防事業の継続と参加者の増加を図り、健康寿命、活動寿命の延伸に向けた取組が大切になってまいります。そのためには、おひとり暮らし世帯や高齢者世帯の現状を把握し、日々の生活はもとより、予期せぬ災害などにも迅速に対応できる体制づくりが求められると思います。

子育て環境においては、従来の母子手帳に加え、母子手帳アプリが導入されました。現代の生活に即した取組であると評価いたします。また、「子育て世代包括支援センター」も設置されて2年目、安心して子どもを生み育てられる環境が整ったと思います。

学校教育関係では、熱中症の危険に備えるため、全ての小中学校に冷房設備が整備されました。迅速な対応を高く評価するものであります。また、英語指導助手ALTの増員が図られ、国際社会に活躍する人材の育成に寄与するものと評価いたします。将来のICT化に向けた授業もモデル的に実施され、成果を得ることができました。

荒砥高等学校に関しては、残念ながら1学級減となりますが、今後設置される学校魅力化に係る地域協議会に命運を託したいと思います。

農林分野では、森林資源の活用につながる境界明確化事業の実施により、前年度の61ヘクタールに続き、元年度は中山地区の40ヘクタールの境界が明らかになりましたが、明確化の速度は加速しているとは言えません。新しい技術なども導入しながら、さらなる加速化を期待いたします。

また、年々イノシシなどの鳥獣被害は深刻化しています。有害鳥獣対策協議会等での駆除・安全確保対策はもちろんのこと、他の地域の先進事例を参考にするなど、対策に取り組む必要があると思います。

商工業分野については、町産材等木造建築推進事業などにより需要が拡大しました。今後は、町産材がさらに使われるような施策の展開が課題です。

白鷹ソフト小村の1棟が空いている状態が数年続きました。年々劣化も進む建物でありますし、条例の改正など活用要件の緩和も含め検討する必要があると思います。また、毎年、施策に盛り込む6次産業化支援は、遅々として進まない現状があります。支援施設建設の予定もあるようですが、中身の伴わない施設では意味がありません。農業に取り組む若者たちと積極的に関わり、実現に向けた努力を期待いたします。

日本農業遺産に続き、「山寺が支えた紅花文化」として日本遺産に追加認定されました。これまで長年にわたって紅花生産や観光振興に取り組まれた結果であり、高く評価いたします。今後は、感染症などの状況もあり厳しい現状ではありますが、推進拠点施設「山峡紅の里」が大いに活用され、日本の紅(あか)をつくる町の認知度が高まり、交流人口の増加につながる施策を期待いたします。

道路網の整備につきましては、荒砥橋架替工事も順調に進んでおり、間もなく完成の運びとなります。今後は、白鷹大橋を通る西廻り幹線道路の早期実現に向けた関係市町との連携と町民一丸の運動の展開が必要と考えます。

災害の対応に関しては、令和元年10月に発生した台風19号により大きな被害が出ました。これからも予想される自然災害への対応は各地区の自主防災組織との連携を密に、町民の生命最優先で取り組まれることを望みます。

住宅施策のすまいる住まい！若者定住サポート事業は需要も多く、若者が本町での住

宅建築を選択し、定住に結びついているものと評価いたします。

地域コミュニティ事業の分野では、地域づくり推進交付金が2年目を迎えて、各地区では創意工夫を凝らした事業への活用が見られます。継続して事業を実施されますよう望むものであります。

令和元年度は、第6次白鷹町総合計画が策定されました。これからの10年ほどのような時代になるのでしょうか。掲げられた将来像、「人、そして地域がつながり 輝き続ける 潤いのまち」を実現するために、全町民が主体者となって前に進む10年にしたいものであります。

日本は今まで経験したことのない少子高齢化の時代に入り、年々増加する社会保障費に対して消費税が引き上げられました。さらには、今年の初めから、誰も予想だになかった新型コロナウイルス感染症が世界を震撼させています。

町政のかじ取りはますます困難を極めることとは思いますが、町長を先頭に町職員の皆様は町民の目線に立ち、町民の声に耳を傾けながら施策の目標達成に向けてご尽力いただくことを願って、賛成討論といたします。

○議長（今野正明） ほかに討論はございませんでしょうか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（今野正明） 討論終結と認めます。

これより採決いたします。

議第63号について、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（今野正明） 全員起立。よって、本決算は委員長報告のとおり認定することに決しました。

次に、議第64号 令和元年度白鷹町十王財産区特別会計歳入歳出決算認定について、討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（今野正明） 討論なしと認めます。

これより採決いたします。

議第64号について、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（今野正明） 全員起立。よって、本決算は委員長報告のとおり認定することに決しました。

次に、議第65号 令和元年度白鷹町下水道特別会計歳入歳出決算認定について、討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（今野正明） 討論なしと認めます。

これより採決いたします。

議第65号について、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（今野正明） 全員起立。よって、本決算は委員長報告のとおり認定することに決しました。

次に、議第66号 令和元年度白鷹町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について、討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（今野正明） 討論なしと認めます。

これより採決いたします。

議第66号について、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（今野正明） 全員起立。よって、本決算は委員長報告のとおり認定することに決しました。

次に、議第67号 令和元年度白鷹町農業集落排水特別会計歳入歳出決算認定について、討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（今野正明） 討論なしと認めます。

これより採決いたします。

議第67号について、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（今野正明） 全員起立。よって、本決算は委員長報告のとおり認定することに決しました。

次に、議第68号 令和元年度白鷹町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について、討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（今野正明） 討論なしと認めます。

これより採決いたします。

議第68号について、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（今野正明） 全員起立。よって、本決算は委員長報告のとおり認定することに決しました。

次に、議第69号 令和元年度白鷹町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について、討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（今野正明） 討論なしと認めます。

これより採決いたします。

議第69号について、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（今野正明） 全員起立。よって、本決算は委員長報告のとおり認定することに決しました。

次に、議第70号 令和元年度白鷹町水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について、討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（今野正明） 討論なしと認めます。

これより採決いたします。

議第70号について、委員長報告のとおり可決及び認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（今野正明） 全員起立。よって、本決算は委員長報告のとおり可決及び認定することに決しました。

次に、議第71号 令和元年度白鷹町立病院事業会計決算認定について、討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（今野正明） 討論なしと認めます。

これより採決いたします。

議第71号について、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（今野正明） 全員起立。よって、本決算は委員長報告のとおり認定することに決しました。

次に、議第72号 令和元年度白鷹町訪問看護ステーション事業会計決算認定について、討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（今野正明） 討論なしと認めます。

これより採決いたします。

議第72号について、委員長報告のとおり認定することに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（今野正明） 全員起立。よって、本決算は委員長報告のとおり認定することに決しました。

○議第82号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（今野正明） 日程第11、議第82号 学習者用コンピュータの取得についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。町長、佐藤誠七君。

〔町長 佐藤誠七 登壇〕

○町長（佐藤誠七） ただいま上程になりました議第82号 学習者用コンピュータの取得についての提案理由を申し上げます。

学習者用コンピュータの購入について、指名競争入札の結果に基づき取得するため提案するものであります。

なお、内容につきましては教育次長より説明いたさせますので、よろしくご決定賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（今野正明） 教育次長、田宮 修君。

○教育次長（田宮 修） ご説明いたします。

議第82号 学習者用コンピュータの取得について。

町は、下記により学習者用コンピュータを取得したいので、白鷹町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定により、議会の議決を求める。

記。

1. 取得しようとする物件、学習者用コンピュータ900台。
2. 取得方法、指名競争入札。
3. 取得予定価格、6,982万8,000円。
4. 契約の相手方、山形県米沢市中田町1248番地6、株式会社データシステム米沢、代表取締役高橋孝二。

概要について申し上げます。

今回購入予定の学習者用コンピュータは、G I G Aスクール構想の1人1台端末を実現するために整備するものであります。

購入する機種は、富士通製の10.1型G I G Aスクールモデルのタブレットパソコンです。基本システムはMicrosoft 365 Educationで、授業支援ソフトやフィルタリングソフトも導入する予定です。

財源は国の公立学校情報機器整備事業補助金等を活用するものです。

納期は、令和3年3月15日までを予定しております。

以上です。

○議長（今野正明） 説明が終わりました。質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（今野正明） 質疑なしと認めます。

討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（今野正明） なければ、直ちに採決いたします。

議第82号について、原案のとおり決するにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（今野正明） ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

○議第83号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（今野正明） 日程第12、議第83号 白鷹町郷土資料館工事請負契約の締結についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。町長、佐藤誠七君。

〔町長 佐藤誠七 登壇〕

○町長（佐藤誠七） ただいま上程になりました議第83号 白鷹町郷土資料館整備工事請負契約の締結についての提案理由を申し上げます。

白鷹町郷土資料館整備工事について、指名競争入札の結果に基づき契約を締結するため提案するものであります。

なお、内容につきましては教育次長より説明いたさせますので、よろしくご決定賜りますようお願いを申し上げます。

○議長（今野正明） 教育次長、田宮 修君。

○教育次長（田宮 修） ご説明いたします。

議第83号 白鷹町郷土資料館整備工事請負契約の締結について。

町は、下記により白鷹町郷土資料館整備工事請負契約を締結したいので、白鷹町議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求める。

記。

1. 契約の目的、白鷹町郷土資料館整備工事。
2. 契約の方法、指名競争入札。
3. 契約金額、1億615万円。
4. 契約の相手方、西置賜郡白鷹町大字滝野764番地1、共栄建運株式会社、代表取締役新野吉彦。

概要について申し上げます。

今回の工事は、旧十王地区コミュニティセンターを改修し、町が保管しております民具や歴史資料を展示などする資料館と、隣接地に民具や絵画などを保管する保管倉庫を新築する工事を併せて行うものであります。

資料館につきましては、木造平家建てから一部二階建てに改造し、延床面積498平米となるものです。保管倉庫は木造二階建て、延床面積386平米となるものです。

財源は国の地方創生拠点整備交付金等を活用するものです。

工期は令和3年3月12日までを予定しております。

以上です。

○議長（今野正明） 説明が終わりました。質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（今野正明） 質疑なしと認めます。

討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（今野正明） なければ、直ちに採決いたします。

議第83号について、原案のとおり決するにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（今野正明） ご異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

○発議第3号の上程、説明、質疑、討論、採決

○議長（今野正明） 日程第13、発議第3号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。議会運営委員長、菅原隆男君。

〔議会運営委員長 菅原隆男 登壇〕

○議会運営委員長（菅原隆男君） 発議第3号 新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書の提出について。

上記議案を、別紙のとおり白鷹町議会会議規則第13条の規定により提出する。

令和2年9月15日提出。

提出者、白鷹町議会議会運営委員会。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影響をもたらしており、国民生活への不安が続いている中で、地方税・地方交付税等の一般財源の激減が避けがたくなっている。

地方自治体は、福祉・医療、教育・子育て、防災・減災、地方創生、地域経済活性化、雇用対策など喫緊の財政需要への対応をはじめ、長期化する感染症対策にも迫られ、今後の地方財政は、かつてない厳しい状況になることが予想される。

よって、国においては、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、下記事項を確実に実現されるよう、強く要望する。

記。

1 地方の安定的な財政運営に必要な地方税、地方交付税等の一般財源総額を確保・充実すること。その際、臨時財政対策債が累積することのないよう、発行額の縮減に努めるとともに、償還財源を確保すること。

2 地方交付税については、引き続き財源保障機能と財源調整機能が適切に発揮できるよう総額を確保すること。

3 令和2年度の地方税収が大幅に減少することが予想されることから、万全の減収補填措置を講じるとともに、減収補填債の対象となる税目についても、地方消費税を含め弾力的に対応すること。

4 税源の偏在性が小さく、税収が安定的な地方税体系の構築に努めるとともに、国税・地方税の政策税制については、積極的な整理合理化を図り、新設・拡充・継続に当たっては、有効性・緊急性等を厳格に判断すること。

5 特に、固定資産税は、市町村の極めて重要な基幹税であり、制度の根幹を揺るがす見直しは、家屋・償却資産を含め、断じて行わないこと。また、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じられた特例措置は、本来国庫補助金等により対応すべきものであり、今回限りの措置として、期限の到来をもって確実に終了すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

提出先、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、内閣官房長官、経済再生担当大臣、まち・ひと・しごと創生担当大臣。

以上であります。

○議長（今野正明） 説明が終わりました。質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（今野正明） 質疑なしと認めます。

討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

○議長（今野正明） なければ、直ちに採決いたします。

なお、採決は起立によって行います。

発議第3号について、原案のとおり決するに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（今野正明） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決されました。

○議員派遣の件

○議長（今野正明） 日程第14、議員派遣の件を議題といたします。

内容を議会事務局長に説明いたさせます。議会事務局長、佐藤雅志君。

○議会事務局長（佐藤雅志） ご説明申し上げます。

議員派遣の件。

白鷹町議会会議規則第127条の規定により、次のとおり議員を派遣する。

1. 令和2年度山形県町村議会議員研修会。

(1) 目的、議員の識見を広め、議会活動の活発化と円滑な運営に資する。

(2) 派遣場所、高畠町文化ホール「まほら」。

(3) 期間、令和2年10月20日。

(4) 派遣議員、議員全員。

2. 第37回町村議会広報研修会。

(1) 目的、議会広報の向上発展に資する。

(2) 派遣場所、山形市山形国際交流プラザ。

(3) 期間、令和2年11月5日。

(4) 派遣議員、議会広報特別委員会委員5名。

以上でございます。

○議長（今野正明） 説明が終わりました。質疑、討論はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○議長（今野正明） なければ、採決いたします。

議員派遣の件について、原案のとおり決するにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（今野正明） ご異議なしと認めます。よって、本件は原案のとおり決しました。

○委員会の閉会中の継続調査について（議会運営委員会）

○議長（今野正明） 日程第15、委員会の閉会中の継続調査について（議会運営委員会）を議題といたします。

議会運営委員会から、会議規則第74条の規定により、お手元に配付の申出書のとおり閉会中の継続調査の申出があります。

お諮りいたします。本件については、申出のとおり閉会中の継続調査とすることにご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（今野正明） ご異議なしと認めます。よって、本件は申出のとおり継続調査とすることに決しました。

○閉会の宣告

○議長（今野正明） 以上で本定例会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。
これをもって令和2年第6回白鷹町議会定例会を閉会いたします。
ご苦労さまでした。

閉 会

〈午後3時37分〉